

鉄道の安全性とバリアフリー

57期生

I テーマ設定の理由

日頃、乗っている電車の駅が家のすぐ近くにあり、よく電車を見る。鉄道は年々便利になってきている。しかし、人身事故が起こったり、階段の前などで車いすの人を見かけたので、鉄道会社は安全性やバリアフリーについてどのように工夫しているのか、と思いこのテーマにした。

II 研究方法

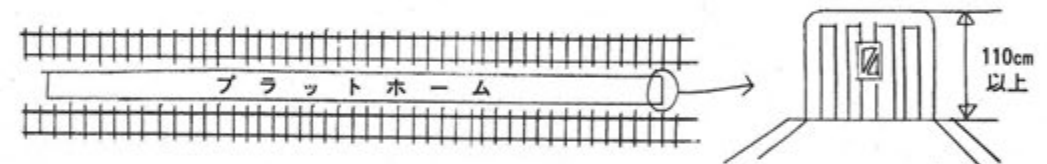
- (1) 鉄道についてのホームページ又は本などで調べる。
- (2) 実際に駅に行き、写真を撮って調べる。

III 研究内容

1. 鉄道の安全性

◦ 転落防止柵

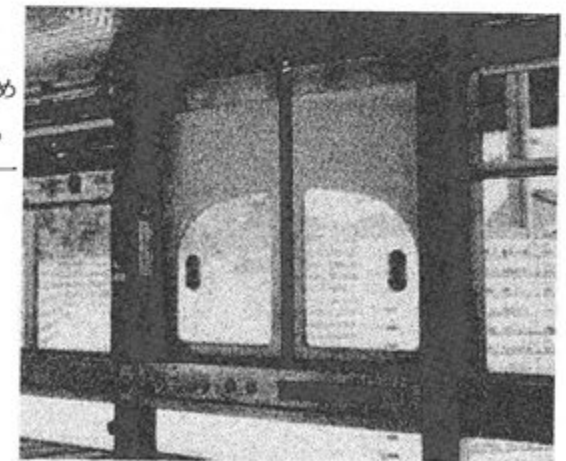
線路側以外のプラットフォームの両端には転落の危険を防止するために高さ110cm以上の柵を設けてある。



◦ ホームドア

ホームドアとは転落を防止するためにある、プラットフォームにあるドア。

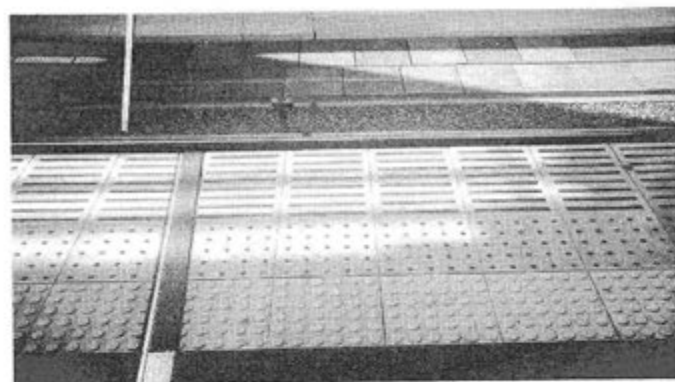
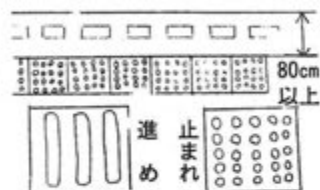
電車が来ると電車側にあるドアと一緒に開く。



ホームドア

◦点字ブロック

プラットホームの縁端から80cm以上離れた場所に点字ブロックを連続して敷きつめる。



南海本線泉佐野駅のブロック

◦緊急停止スイッチ

ホームに人が転落した時に走っている列車に知らせると同時に列車を止める物。

◦白線

これ以上出てはいけないという線。しかし、このごろは白線がない駅が増えてきている(上の写真)。

◦待避場所

駅から落ちてしまった時、もし列車が近くで緊急停車スイッチでも列車を止められそうにない時には、緊急待避場所という物がホームの下にある。又ない所には階段やはしごがある。



2. 鉄道のバリアフリー

◦エスカレーターとエレベーター

昔は大きな駅にしかおいていなかったエスカレーターが今は全てとっていいほどの駅についている(南海本線)。しかし大体の駅は上りしかついておらず、下りもエスカレーターがある駅は大規模な駅にしかない。

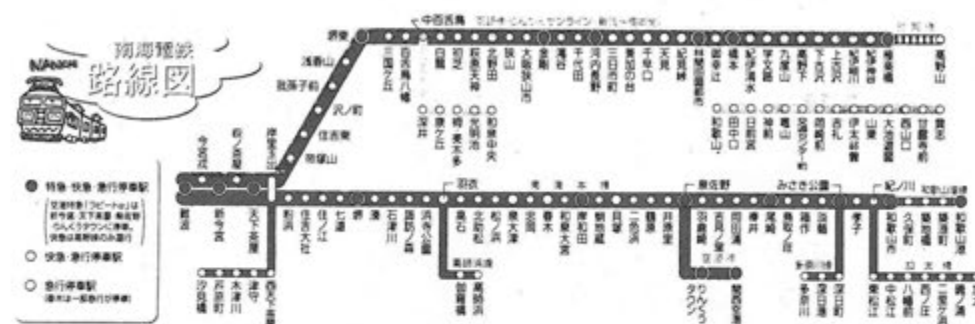
◦車いすのエスカレーター

車いすが乗れるような箱があり、階段の横のレールのような所に沿って動く(写真は次の南海本線の安全性とバリアフリーの泉佐野駅で)。南海本線では泉佐野駅と住之江駅にある。

◦列車とホームをつなぐ板

車いすの人が列車に乗る時はホームと列車の間がくるしい。しかし職員に言うと板を持って来てもらえる。

3. 南海本線での安全性とバリアフリー



南海電鉄路線図

南海電鉄は下の難波～和歌山市まで。難波方面が上り和歌山市方面は下りとする。今回は和歌山市駅から難波駅に向かう。

(1) 始発駅 和歌山市駅



これは中央出口の写真。真ん中の階段の左右にエスカレーターがある。しかし残念な事にエレベーターがない。和歌山市駅は南海本線・和歌山港線・JRと3つの路線が集まる大きい駅だ。なぜエレベーターがないか疑問に思う。中央出口を登った所の改札口は工夫されており、車いす専用の自動改札機がある。また障害者トイレもあり、改札口から点字ブロックでつながっている。駅の構内も思ったより広く、段差もなかった。

(2) みさき公園駅

この階段を登った所に、みさき公園がある。車いすの人はどうやってみさき公園に行けばいいのか?

この駅にはエレベーターはなくエスカレーターが2台ある。ここのエスカレーターは止まっており、人が来ると動き出す自動の物だ。



(3) 尾崎駅



ここには上りエスカレーターがある。ここはせまいのになおもせまくしているのが、この写真にも写っているように放置自転車だ。寺田町よりは少ないが、この広さだととても多く感じてしまう。

この反対側は対照的で、入口も広く、放置自転車も少ない。しかも向こうは小さいエスカレーターだが、こちらはエレベーターである。

(4) 泉佐野駅

下りホームを紹介する。上りホームは古いのだが、下りホームは高架にしたばかりで新しいからだ。

まず改札に入ってすぐにあるトイレ。真ん中は障害者トイレだ。このトイレのドアは工夫されており、おりたたみ式だ。このドアは引き戸と違って真ん中を押すと開くので開きやすい。



これは改札からホームに行くまでのちょっとした階段。ここは車いすの人が階段を登れるように工夫されている。これならエレベーターよりも場所をとらなくて階段に取り付けるだけで良い。エスカレーターも自動式で上下ともに付いている。



(5) 堺駅

平成9年に新しくなった。前の駅は通路が暗く、道もわかりにくく、エスカレーターもなかった。

ここは中央出口。階段の横にはエスカレーターが、上下ともにあり、右の階段を降りるとエレベーターもある。



(6) 終着駅 難波駅



終着駅難波駅の北口に向かう大階段。ここだけでも、エスカレーターが上り3台、下り2台とある。難波駅全体では10台ものエスカレーターがある。

この駅にはエレベーターもある。とてもきれいだ。しかし、上の大階段からかなり離れているし場所もわかりづらい。右の写真の天井についている看板だけが頼りなのだ。この写真の表示通りに行けばエレベーターがあるのだが、とてもあるような雰囲気ではない。



IV 結 論

南海本線のエスカレーター・エレベーター・スロープ・待避場所をわかりやすく表で示した。また駅名の所に下線がある物は高架の駅である。

	エスカレーター	エレベーター	スロープ	待避場所・無
難波	10	1	/	○
新今宮	4	2	/	○
天下茶屋	8	3	/	○
岸里玉出	4	0	/	○
粉浜	2	0	/	○
住吉大社	2	0	/	○
住之江	2	特殊 3	/	○
七道	2	0	/	○
堺	4	3	/	○
湊	1	0	/	○
石津川	2	0	/	○
諏訪ノ森	/	/	2	△
浜寺公園	/	/	2	△
羽衣	/	/	0	△
高石	3	/	0	△
北助松	/	/	2	△
松ノ浜	/	/	2	○
泉大津	2	1	0	○
忠岡	/	/	2	△
春木	/	/	2	△
和泉大宮	/	/	2	△
岸和田	6	2	/	○
蛸地蔵	/	/	2	△
貝塚	2	/	0	△
二色浜	/	/	2	X
鶴原	/	/	0	X
井原里	/	/	2	△
泉佐野	2	2	/	○
羽倉崎	/	/	0	△
吉見ノ里	/	/	2	△
岡田浦	/	/	1	△
樽井	/	/	1	△
尾崎	2	2	0	△
島ノ荘	/	/	3	△
稲作	/	/	0	X
淡輪	/	/	0	X
みさき公園	2	/	0	△
孝子	/	/	0	X
紀ノ川	/	/	1	△
和歌山市	3	/	0	△

V 感 想

この研究をやって、南海本線にも沢山のバリアフリーや安全面を工夫している事を知った。高架にする予定や、そうでない駅もこの2つをもっと取り入れてほしい。

VI 参考文献

ニュース南海2003年4月号 大阪市交通局ホームページ
 ニュース南海2003年6月号